

日本初の本格的な建築系音声メディア

「建築系ラジオ ポータルサイト」開設のご案内

ハードコア批評からエンターテインメントまで、ほぼ毎日配信！

<http://www.architectural-radio.net/>

この度、建築系ラジオは新サイト「建築系ラジオポータルサイト」を開設いたしました。このサイトは、従来からあった「建築系ラジオr4」や「建築系ラジオLab」の各コンテンツへのリンクや、関連Podcast更新情報等を集約したポータルサイトです。

「建築系ラジオ」とは2008年8月、五十嵐太郎（東北大学教授、建築評論家）、南泰裕（建築家、国士舘大学准教授）、山田幸司（建築家）、松田達（建築家）をコアメンバーとして始まり、ネットラジオによる新しい建築メディアの試みとし開始しました。音声を持つ可能性とネットのアーカイブ性を組み合わせた実験的にスタート。建築をとりまく議論を重ねてまいりました。同年12月からは、10+1 web site (INAX出版)にて、「建築系ラジオr4」との二部構成で配信し発信先の拡大が進行してまいりました。

今回は第2期として、この2010年4月27日より、新たなコアメンバーやパートナーを迎え、リニューアルスタートいたしました。

これまでのアーカイブをジャンル化し、より検索しやすい環境や、インタビュー、公開討議、個性ある数々の連載番組や、学生参加のコンテンツ、また建築以外のジャンルとの議論も組み込むことでいくつもの枠組みが加わることで、とすればこれまで埋もれがちであった建築をめぐる様々な声を拾い上げたいと考えています。現在の建築界に、より幅広い価値観と新しい可能性を提供することができれば幸いです。

「建築系ラジオ ポータルサイト」の魅力

その1: 様々な場所で行われている建築系クリティークをアーカイブ化

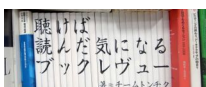
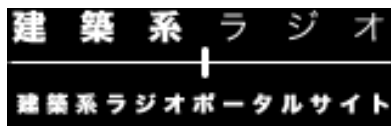
テーマをもった討論や、建築関係者へのインタビューだけではなく、コンパの審査会や、公開討論会など、あらゆる現場の声をアーカイブ化します。

その2: 地方都市同士をつなぐきっかけを提供

市内での活動以外に地方都市で活動する人たちの声も積極的に紹介。ネット時代だからこそ、リアルな声をダイレクトに伝えることが重要。

その3: プロだけではなく、学生の発言の場も提供

専門家の声だけでなく、学生参加の討論や、卒業設計展についての議論など学生の声も積極的に紹介。



【建築系ラジオ ポータルサイトのコーナー紹介】

「全体討議」「建築系美術ラジオ」「テーマ討議」「武智仁志のラジオは友」

/ 今後アップのコーナー「建築系ラジオインタビュー」「北川啓介の無批判的行動主義」「聴けば読んだ気になる建築ブックレビュー」

「オープンハウス通信」「山崎亮のランドスケープ系ラジオ(仮称)」「南後由和の社会学系ラジオ(仮称)」

「RADio Research Program(仮称)」「倉方俊輔の「このモノを見よ!」「都市系ラジオ」「『建築』を越えろ!」「声のオープンハウス」など

【コアメンバー】

五十嵐太郎(いがらし・たろう)

1967年生まれ。建築史。東北大学教授。著書=『新宗教と巨大建築』『近代の建築と神々』『終わりの建築／始まりの建築』『戦争と建築』『結婚式教会の誕生』。共著=『ビルディングタイプの解剖学』など。 <http://www.cybermetric.org/50/>

南泰裕(みなみ・やすひろ)

1967年生まれ。建築家。アトリエ・アンプレックス主宰、国土舘大学理工学部准教授。作品=《PARK HOUSE》《南洋堂ルーフラウンジ》《spin-off》など。著書=『住居はいかに可能か』『ブリコラージュの伝言』『トラヴァース』など。 <http://bricoleurs.exblog.jp/> <http://park16.wakwak.com/~prospector/>

山田幸司(やまだ・こうじ) (第一期コアメンバー)

1969年-2009年。建築家/建築活動家。石井和紘建築研究所などを経て、1998年山田幸司建築都市研究所設立。2007年から大同工業大学建築学科准教授。名古屋大学、愛知工業大学、笹田学園等で非常勤講師を務める。3次元CADの第一人者でもある。
http://www.geocities.jp/koji_yamada_arc/ http://blog.livedoor.jp/koji_yamada_arc/

倉方俊輔(くらかた・しゅんすけ)

1971年生まれ。建築史家。西日本工業大学デザイン学部建築学科准教授。著書=『吉阪隆正とル・コルビュジエ』(王国社)、共著=『東京建築ガイドマップ—明治大正昭和』(エクスナレッジ)、『吉阪隆正の迷宮』(TOTO出版)、『伊東忠太を知っていますか』(王国社)など。
<http://kntkyk.blog24.fc2.com/> <http://twitter.com/kurakata>

北川啓介(きたがわ・けいすけ)

1974年3月26日名古屋市内の和菓子屋生まれ。建築家、研究者。専門は、建築設計計画、建築意匠、現代建築、都市計画、情報空間論、サブカル論、ナゴヤ論。1996年国立名古屋工業大学工学部卒業。1999年ライザー＋ウメト事務所など。2001年同大学大学院工学研究科博士後期課程修了、博士(工学)。同大学大学院助手、講師、助教授を経て、現在、国立大学法人名古屋工業大学大学院工学研究科准教授、名工大ラジオ局長。

松田達(まつだ・たつ)

1975年生まれ。建築家。松田達建築設計事務所主宰。京都造形芸術大学・桑沢デザイン研究所非常勤講師。隈研吾建築都市設計事務所を経て文化庁派遣芸術家在外研修員としてパリにて研修後、パリ第12大学パリ・ユルバニスム研究所にてDEA取得。作品=《第一回リスボン建築トリエンナーレ帰国展会場構成》《フラックスタウン・熱海》ほか。受賞=第10回タキロン国際デザインコンペティション3等ほか。共著=『20世紀建築研究』(INAX出版)、『建築・都市ブックガイド21世紀』(彰国社)ほか。 <http://www.tatsumatsuda.com/> <http://twitter.com/tatsumatsuda>

大西麻貴(おおにし・まき)

1983年愛知県生まれ。2006年京都大学工学部卒業。2008年東京大学大学院建築学専攻修了。同年より同大学院博士課程藤井明研究室所属。大西麻貴＋百田有希共同主宰。作品=「夢の中の洞窟」(MOT×Bloomberg PUBLIC 'SPACE' PROJECT 2009) <http://oaharchi.exblog.jp/>

【そのほかパートナーズ】

彦坂尚嘉(ひこさか・なおよし) 美術家、美術史批評家 / 山崎亮(やまざき・りょう) studio-L代表。ランドスケープデザイナー
/ 南後田和(なんご・よしかず) 社会学、都市・建築論
/ 天内大樹(あまない・だいき) 日本近代建築思想家 / 川勝真一(かわかつ・しんいち) 建築家、リサーチャー、RAD代表
/ 榊原充大(さかきばら・みつひろ) 建築家、リサーチャー。RAD
/ チームトントク(市川紘司＋菊地尊也＋加藤拓郎ほか) 東北大学大学院生のユニット



公開収録の様子

建築系ラジオ運営事務局 松田達建築設計事務所内 176-0021 東京都練馬区貫井5-4-3マーランド貫井301 info@architectural-radio.net

この資料に関するお問合せ先 TAIRA MASAKO PRESS OFFICE 担当 平 昌子 masako@tmpress.jp 〒151-053 東京都渋谷区代々木5-15-10 #810